吉江地域づくり協議会広報編集・発行吉江地域づくり協議会



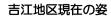
発行日 令和 3年 5月 1日 吉江交流センター

〒939-1732 南砺市荒木5382-1 TEL·FAX 52-4680

E-mail: yoshie.kmn@gmail.com

ホームヘ°ーシ

http://yoshie-kc.7104.info



人口(男) 1,796 (女) 1,895 (-8)3,691 (-15)世帯数 1,382 (± 0)

(3月末現在) (先月比)



南砺市消防団福光方面団吉江分団に新しい消防ポンプ車が配備され、3月28日(日)吉江交流センタ 前広場で引き渡し式及び入魂式が行われました。

1995年に導入されたポンプ車が老朽化したため更新されたものであり、真空ポンプを1台追加搭載し た高性能なポンプ車が配備されました。

太田健一分団長は、地域の安全・安心を守り防火の意識の普及に努めたいと決意を新たにしていました。



入魂の儀



初放水の様子



通所型サービスB ほがらかデイ 開所

吉江地区で最初の住民主体のサロン型ミニデイサービス(通所型サービスB)の開所式が、4月6日(火) 荒木自治会館で行われました。地区住民がスタッフとして対応に当たり、体操・運動等の活動の他、ゲー ムや脳トレなどで要支援者の効果的かつ効率的な支援を可能とします。

開所式では、西村俊郎代表が式辞、得能金市吉江地域づくり協議会会長、片岸博市議が祝辞を述べ、早 速参加者12名がちぎり絵やペットボーリングを楽しみました。

この事業は毎週火曜日午前9時30分から午後3時の開催となります。



開所式の様子



貼り絵に取り組む利用者さん





の予定 *********

吉江地区防犯組合 防犯パトロール出発式(吉江交流センター) 5月18日(火) 吉江地区防犯組合 特殊詐欺・鍵かけ運動啓発活動(福光駅前) 11

5月23日(日) 親子体験教室「さつま芋の苗植え」(北山田圃場)

よしえ この人!

「よしえこの人!」が今月より新企画として始まりました! ここでは、吉江地区の住民の方を不定期にご紹介します!記念すべき第1回の 「よしえこの人!」は、高宮地区に在住の村田佳彦さんです。村田さんは群馬 県桐生市出身。2015年に高宮地区に移住され、現在漆作家として活躍されています。 そんな村田さんにいくつか質問をしてみました!



Q1. 移住先として高宮に決めたきっかけを教えてください。

1年半ほど市内で一軒家を探していた時に、たまたま知人の方からご縁をいただき、現在の家に引っ越してから早6年になり ます。山々の景色が広がり、目の前には畑があり、家の周りには果樹が植わっていて、理想的な環境だと思いました。

Q2. 家族構成は?

妻と3人の娘たち(小学5年、2年、幼稚園年長)と暮らしています。

Q3. 南砺市福光(高宮)の感想は?

高宮には高宮焼や塗師屋さんなど、ものつくりの歴史があったことを地域の方から教えていただきました。そのような歴史 ある場所にご縁があり、作品を作れることに喜びを感じています。また、見守り隊として娘たちの通学に同行していますが、 東の空から射し込む朝の光が優しく澄み渡っていて清々しい気持ちになります。

Q4. 住み始めて良かったことは?

医王川を眺めながら制作ができること、ご近所の方が娘たちを温かく見守ってくださること、子供が自由に外へ出て思い切り 遊べる環境があることなど、よいと思えることはたくさんあります。作品を各地へ発送する機会が多いので、クロネコヤマトの 営業所が近いことはかなりポイントが高いです!

Q5. 地元(地域)の活動に参加していますか?

昨年度は高宮児童クラブの代表を務めさせていただきました。資源回収や環境保全ポスター制作、お楽しみ会の企画などの 活動を通じて、より地域との関わりが深まったように感じます。

Q6. 南砺の食べ物で好きな食材、或いは郷土料理はありますか?

「丸山」をフライパンでしっかり焼いて、生姜醤油でいただくのがお気に入りです。それと自宅の庭で採れる山椒の葉を天ぷら にして食べると最高です。 栃餅も大好きです。

Q7. 移住される前に生活されていた所との違いで、驚いたことはありますか?

「高宮は仲が良いところだよ」と言われて引っ越してきましたが、本当でした。それは暮らしての中に信仰が根付いているから ではないでしょうか。他の場所ではあまり感じたことがありません。

Q8. ご夫婦で芸術家と聞いていますが、奥様は?

妻は陶芸をしており、生活に寄り添う器を制作しています。夫婦共々よろしくお願いいたします。

☆ 6月30(水)~7月30日(金)に福光美術館で「光陰」村田佳彦展 個展が開かれます!

あれこれ よしる vol.7 ☆吉江地区のお宮さん4☆

今回は広報1月号写真No.③、小林のお宮さん「日吉社」について ご紹介します!

こちらも、山王権現をお祀りしていましたが、明治13年には大山 咋命を祭神とした「日吉社」と、届出されています。広報4月号でも ご紹介した、五穀豊穣の男神です。

加賀百万石の始祖・前田利家が山田野に鷹狩りにお越しの時、 本道を通られる度にこちらへ拝礼されたとも言伝えられています。

古くは、隣地の神宮寺地区と小林地区境にある大井川(改修前) 沿いにお宮が在ったそうです。境内には大きな杉があり、昼11時になっ ても数十メートル離れた場所が日陰になるほどの巨木だったといわれ、 この大杉を材料として、明治23年頃、現在の地へ移築、建立されまし た。平成29年の大修理を行っていた期間は、ご神体を高宮の比賣神 社へ遷されています。お神輿や獅子舞はないそうです。

> 記: 谷井 珠恵 (企画総務部広報委員)





- •「吉江の昔と今 | VI 信仰と民俗 2村々の神社
- •「平成の大修理」「小林日吉社の言い伝え」小林自治会所有